

特設日本語クラス 授業案内 (2026年度前期)

| <p>じゅぎょうめい たんとくきょういん 授業名 担当教員</p> | <p>こうぎないよう 講義内容</p> | <p>テキスト</p> |
|--|---|--|
| <p>しよちゅうきゅう かいわ 初中級A 会話 あかぎ みか (赤木 美香)</p> | <p>このクラスは、日本語の口頭表現を学びます。人と交流しディスカッションをするための会話力を身につけることが目標です。毎回ロールプレイで練習し、先生やクラスメイトから自分の表現や発音のフィードバックをもらって会話力を高めます。 In this class, students will learn oral expression in Japanese. The goal is to develop conversational skills for interacting and discussing with others. Students practice through role-plays each class to improve their conversational skills while receiving feedback from classmates and teachers about pronunciation and expressions.</p> | <p>『聞く・考える・話す留学生のための初級会話』スリーエーネットワーク</p> |
| <p>ちゅうきゅうA かんじ 中級A 漢字 こう びらん (黄 美蘭)</p> | <p>N4～N3 レベルの漢字を勉強します。N2 レベルの漢字を取り入れる場合もあります。漢字の意味や書き順などを説明し、その漢字を含んだ言葉とフレーズ、例文を取り上げます。毎回、前の授業で勉強した内容を確認するため小テストを行います。また、学期中に自分が好きな漢字や言葉に関するプレゼンテーションを行う回があります。</p> | <p>授業ごとに必要な資料を配布します。</p> |
| <p>ちゅうきゅう さくぶん 中級A 作文 たわら かなこ (俵 加奈子)</p> | <p>日常的で実用的なメール、広告、アンケート、レポートなどを文章例として使います。読む人にとってわかりやすい文章を書くことを目的としています。自分たちで問題点を見つけ、それを解決する練習です。 In this class, we will use everyday and practical examples such as emails, advertisements, questionnaires, and reports. The purpose of this class is to write sentences that are easy to understand for the reader. This is an exercise in which each student has to find problems in the text and solve them on their own.</p> | <p>野田尚史・森口稔『日本語を書くトレーニング』ひつじ書房</p> |
| <p>ちゅうきゅう ぶんぽう 中級A 文法 なかいえ しょうえい (中家 晶瑛)</p> | <p>さまざまな短い文章を読み、そこで使われている文法項目を学び、練習を通して使い方を身につけることを目指します。また、習った文法を使って、作文の練習をします。</p> | <p>授業ごとに必要なプリントを配布します。(参考図書：『TRY! 日本語能力試験 N3 文法から伸ばす』)</p> |

| 授業名 担当教員 <small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> | 講義内容 <small>こうぎないよう</small> | テキスト |
|---|---|---|
| 中級A 会話 <small>ちゅうきゅうかいわ</small> (柏 晨悦) <small>はく しんえつ</small> | このクラスでは、会話の中で使用される表現(オノマトペなど)や文型を学習します。毎回、発音練習や文型の学習を行い、あわせてディスカッション、ロールプレイ、ゲームなどの活動を行います。「相手の言葉が理解できる」「自分が言いたいことが言える」「相手に分かりやすく伝えられる」といった会話力を身につけることが目標です。 | 授業ごとに必要な資料を配布します。 <small>じゅぎょう ひつよう しりょう はいふ</small> 主教材:『中級からの人とつながる日本語会話—ワンランク上のコミュニケーション力を目指そう』ひつじ書房 <small>しゅきょうざい 「ちゅうきゅう ひと</small> <small>ふくきょうざい</small> 副教材:①『Shadowing日本語を話そう!』 <small>にほんご はな</small> |
| 中上級A 文法 <small>ちゅうじょうきゅう ぶんぽう</small> (ERDENEЕ BINDERIYA) | 日常生活の様々な場面で、日本語がどのように使われているかを観察し、感じ取りながら、文法の使い方を学びます。ニュースや会話を聞いたり、エッセイや記事を読んだりしながら、そこで使われている文法項目を学び、練習を通じて使い方に慣れることを目指します。さらに、学んだ文法を実践的に運用できるよう、クラスメイトとの会話練習や意見を書く活動も行います。 | 『TRY! 日本語能力試験 N2 文法から伸ばす日本語』、その都度、必要な資料を配布します。 |
| 中上級A 漢字 <small>ちゅうじょうきゅう かんじ</small> (具 軟和) <small>ぐ どんわ</small> | N2 レベルの漢字を学習します。まずは、正しく読むこと、正しく書くことを大切にしながら、意味をしっかりと理解し、少しずつ定着させていきます。右記の N2 漢字対策テキストを中心に使用頻度が高く、比較的やさしいものから始めます。無理なく語彙を増やし、漢字に慣れ、日常生活で役立つ漢字を身につけることを目標とします。※復習のため、小テストを行います。(事前告知あり) | 授業ごとに必要な資料を配布します。 (参考図書:日本語能力試験対策『日本語総まとめ N2 漢字』) |
| 中上級A 聴解 <small>ちゅうじょうきゅう ちょうかい</small> (貞安 薫) <small>さだやす かおる</small> | このクラスでは、大学の講義や発表など、やや専門的な内容を聞き取る力を養うことを目指します。また、さまざまな情報に触れながら語彙を増やすことも目標としています。授業ではニュースや説明などを聞いて内容を理解する練習をします。聞いた内容の要約を書いたり、テーマについてグループで話し合ったりする活動も行います。 | 授業ごとに必要な資料を配布します。 (参考図書:『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解 中上級』スリーエーネットワーク、『語彙ドン! 大学で学ぶためのことば』くろしお出版) |
| 中上級A 読解 <small>ちゅうじょうきゅう どっかい</small> (小林 智香子) <small>こばやし ちかこ</small> | このクラスでは、大学で必要とされる日本語の読解力の向上を目指します。説明的文章、文学的文章、新聞記事など、多様な素材を読み、ディスカッションします。日本語で情報を読み取り、新しい知識を得て運用するための方法を身につけます。 | 授業ごとに必要な資料を配布します。 (参考図書:『日本語学習者のための読解厳選テーマ 10 [中上級]』凡人社、) |

| <small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> 授業名 担当教員 | <small>こうぎないよう</small> 講義内容 | テキスト |
|--|--|--|
| | | 『生きた素材で学ぶ 新中級から上級への日本語』 The Japan Times) |
| <small>ちゅうじょうきゅう さくぶん かいわ</small> 中上級A作文・会話 <small>ささき かおり</small> (佐々木 馨) | この授業では、学期を通して1本の論証型レポート（約1500～2000字）を作成します。グループディスカッションを通して、自分の意見を理由とともに説明し、他者の意見を踏まえて考えを深めます。そのうえで、資料を引用しながら根拠を示して具体的に論じる方法や、レポートでよく使われる表現、文章構成について学習します。 | 授業ごとに必要な資料を配布します。 参考教材：『新訂版 留学生のための論理的な文章の書き方』スリーエーネットワーク |
| <small>ちゅうじょうきゅう たいさく</small> 中上級A N2対策 <small>しみず きとみ</small> (清水 郷美) | 日本語能力試験（JLPT）N2合格を目指すクラスです。模擬試験問題に取り組み、問題を解くのに必要なスキルや知識を確認し、身につけます。それと並行して、語彙力などの言語知識の増強を図ります。 | テキストは、授業で配布します。 基礎知識の確認に、『改訂版日本語パワードリル〔N2文字・語彙〕』（アスク）を利用します。 |
| <small>じょうきゅう ぶんぽう</small> 上級A 文法 <small>やまぐち のりこ</small> (山口 紀子) | 主に上級前半の文法(N1 レベル)を学びます。1回の授業で 5-6 文型を取り上げ、毎回、例文作成を課題にします。学期中に 1 回、発表課題もあります。また、学んだ文法を運用する力を身につけるため、アカデミック・トピックの長文を読み、作文を書き、ディスカッションする活動を 2 回行います。 *日本語能力試験対策の授業ではありません。 | 教科書:『日本語能力試験問題集 N1 文法スピードマスター』(J リサーチ出版)※教科書は購入してください。 ※その他必要な資料は配布します。 参考図書:『日本語で考えたいくなる科学の問い(下)-心と身体編-』(凡人社) |
| <small>じょうきゅう かんじ</small> 上級A 漢字 <small>かとう なおこ</small> (加藤 直子) | 主に N1 レベルの漢字を扱います。簡単な漢字でも使い方が難しいものも扱います。毎回の授業で 10-20 問の漢字クイズを行い、クイズで扱った漢字を用いた作文活動によって知識を定着させます。学期中に 2 回、漢字を用いた発表活動も行います。グループで漢字ゲームを行い楽しく漢字のしくみを確認していきます。 | プリントを適宜配布します。 |
| <small>じょうきゅう たいさく</small> 上級A N1対策 <small>おう じょいん</small> (王 舒茵) | 日本語能力試験 N1 合格を目指す授業です。N2 に合格している人向けです。試験内容全般、基礎知識文字・語彙・文法、読解と聴解についての基礎知識と対策を紹介します。特に、配点の高い読解と聴解を中心に扱います。講義では、出題パターンによって N1 試験問題を分け、問題ごとに、解くに必要な知識と対策について紹介します。その上、練習問題を解きます。毎回、次の授業までの宿題があります。 | 授業ごとに必要な資料を配布します。 |

| <small>じゅぎょうめい たんとうきょういん</small> 授業名 担当教員 | <small>こうぎないよう</small> 講義内容 | テキスト |
|---|--|--|
| <small>につけんせいしどう</small> 日研生指導 <small>にしざか しょうへい</small> (西坂 祥平) | <small>1 がつきめ こうき ひ つづ しゅうりよう さくせい こんがつき がつ</small> 1学期目（後期）に引き続き、修了レポートを作成します。今学期は6月にレポ <small>かんせい がつ しゅうりようほうこくかい せいか はっぴよう</small> ートを完成し、7月の修了報告会で成果を発表します。 | <small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を配布します。 |
| <small>こうかんりゅうがくせいしどう</small> 交換留学生指導 <small>いちばら あすか</small> (市原 明日香) | <small>こうかんりゅうがくせい たいしよう</small> 交換留学生だけを対象とするクラスで、交換留学生のホームルーム（Home <small>とくべつ りゅう かぎ こうかんりゅうがくせい かなら しゅつせき</small> Room）と呼んでいます。特別な理由がない限り、交換留学生は必ず出席してく <small>だいがく かん たいせつ じょうほう せいかつ なか やく た じょうほう れんらく</small> ださい。大学に関する大切な情報や、生活の中で役に立つ情報を連絡します。ま <small>にほんじんがくせい こうりゅう りゅうがくせい かん いぶんか せいかつじょう もんだい かんが</small> た、日本人学生と交流したり、留学生の間で異文化や生活上の問題について考 <small>まいつきすえ まなん だけいけん ふ かえ か</small> えたりします。毎月末には学んだ経験について振り返りレポートを書きます。 This class is exclusively for exchange students and is referred to as the "Exchange Student Homeroom. " All exchange students are required to attend unless there is a special reason for absence. Important information about the university and useful tips for daily life will be provided. You will also have opportunities to interact with Japanese students and discuss intercultural and practical issues with other international students. At the end of each month, you will write a reflection report on your experiences and what you have learned. | <small>ひつよう おう しりょう はいふ</small> 必要に応じて資料を Moodle から配布 します。 Materials will be distributed via Moodle as needed. |